

平成26年度 学校教育目標設定報告書

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1) 平成27年度地域連携アクティブスクール実施に向けた準備 2) 若手教員の育成 3) 安全・安心な学校づくり 4) 不祥事ゼロの学校づくり	①入学者選抜方法等の変更(6月まで) ②新教育課程の決定(6月まで) ③地域連携教育の充実(大学・商工会議所等) ④制服の改訂(7月まで) ⑤学校PRの工夫 ⑥定期的なHPによる情報発信 ⑦定期的な安全点検の実施 ⑧学校安全計画及び危機管理対応マニュアルの工夫・改善 ⑨職員の資質向上のための研修の実施	①・②アクティブスクール準備委員会・教育課程検討委員会の連携と定期的な開催による決定状況 ③大学生による授業サポートの試みと、インターシップの拡充 ④制服検討委員会の定期的な開催 ⑤1学年生徒の出身中学校別メッセージの作成 ⑥HP更新回数及び地域への回覧回数 ⑦学校独自の学校安全点検確認表の作成と月1回の安全点検及び改善率 ⑧危機管理対応マニュアルの作成と配布 ⑨職員による学校評価アンケート
学習指導	1) 基礎基本指導の徹底 2) 楽しくわかる授業の実践	①マナトレを1学年では国語・数学・英語で実施し、11月に認定試験を実施する ②独自の常用漢字テストの実施 ③成績不振者に対するスタディサポートを設定し、欠点保有者の減少を目指す ④授業公開の実施 ⑤生徒による授業評価の実施	①マナトレ認定試験合格者状況の把握 ②常用漢字テストの実施(年7回)と結果の把握 ③実施状況と、欠点保有率の推移 ④校内授業研修週間(年1回)、と授業公開(年2回)の実施 保護者・教職員による授業評価アンケートの結果の把握 ⑤生徒のよる授業評価アンケートの結果の把握 学校評価による生徒の学習意欲の変化の把握
生徒指導	1) 基本的な生活習慣の確立 2) 生徒との絆に基づき、保護者と連携した親身な指導の実践	①頭髪服装マナー指導の実施 ②再登校指導の実施 ③遅刻者指導の徹底 ④登下校マナー指導の実施 ⑤生徒理解のため生徒面談等の実施 ⑥教育相談体制の周知徹底 ⑦美化活動の実施	①年7回実施し、指導記録内容の把握 ②指導記録内容の把握 ③遅刻者数の把握と事後指導内容の把握 ④保護者会とも連携した指導の実施 ⑤年2回の面談実施と、いじめ・セクハラ・アンケートの実施と状況把握とその対応 ⑥スクールカウンセラー利用状況の把握 ⑦地域美化活動の実施状況の把握
キャリア教育・道徳教育	1) 本校ならではのキャリア教育の創造と実践 人間力(コミュニケーション力・基礎学力・社会理解力・問題解決力)の育成を実践 2) 人間力を鍛える道徳教育計画の策定と実践 学校教育活動のあらゆる場面をとらえて、人間としての在り方・生き方について考える機会を増やし、高校生としてだけでなく一社会人としての道徳的実践力を高める。	①生徒の社会体験の充実 ②資格取得に向けての取組 ③学校独自のキャリア教育マニュアルの作成 ④道徳教育の校内研修の実施 ⑤グループワークの実施 ⑥進路実現に向けた説明会等の実施(各学年年間2回程度)	①インターシップ参加人数と取組状況の把握 ②挑戦者数の増加と、社会の変化に対応する新たな資格試験の導入の検討 ③学校評価によるキャリア教育の人間力の育成度の把握 ④研究授業・協議内容の状況把握 ⑤外部委員からの意見を聞き、実施状況とその成果の検証 ⑥説明会等の実施状況と進路実現の結果の把握
特別活動	1) 部活動活性化の実践	①積極的な部活動指導の実践 ②部活動加入率向上を目指す ③近隣中学校等との連携	①活動実績 ②部活動加入率の把握 ③積極的な連携事業の実施状況